



(写真撮影：佐藤千加雄委員)

## 町長、提言します

3月25日に開催された、高校生による未来議会

- 2 特集／平成28年度予算  
希望・活力のあるまちづくり
- 10 【補正予算】  
消費の下支え 臨時福祉給付金
- 15 第5回臨時議会  
旧味明小学校跡地を売却
- 16 第1回臨時議会  
女子プロゴルファー大山志保さんから200万円の寄附
- 19 町政を問う「一般質問に7名が登壇」
- 27 委員会活動レポート
- 29 追跡レポート その後どうなった…

みんなの  
**議**  
**会**  
NO. 182  
2016 平成28年5月1日

# おおぞと



# 平成28年度予算原案可決

# 希望・活力のあるまちづくり

## 子育て・定住・ 環境整備の強化

平成28年第1回定例議会は、3月3日から18日までの16日間の会期で開かれました。

平成28年度各種会計9件の当初予算をはじめ、平成27年度の各種会計補正予算9件、条例の制定2件、条例の改正9件、指定管理者の指定3件、工事請負契約の締結についてを審議しました。

提出された議案は、慎重な審議の結果、原案どおり可決しました。

（補正予算については10〜11ページに詳しく掲載）

### 2年連続の増額

平成28年度の各種会計当初予算は、総額で77億0555万円となり、前年度より3億9199万円の増額となりました。

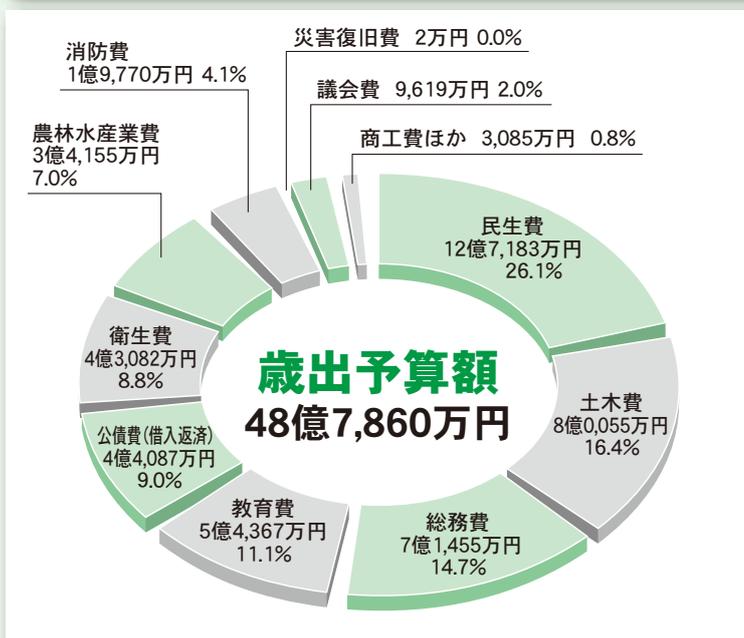
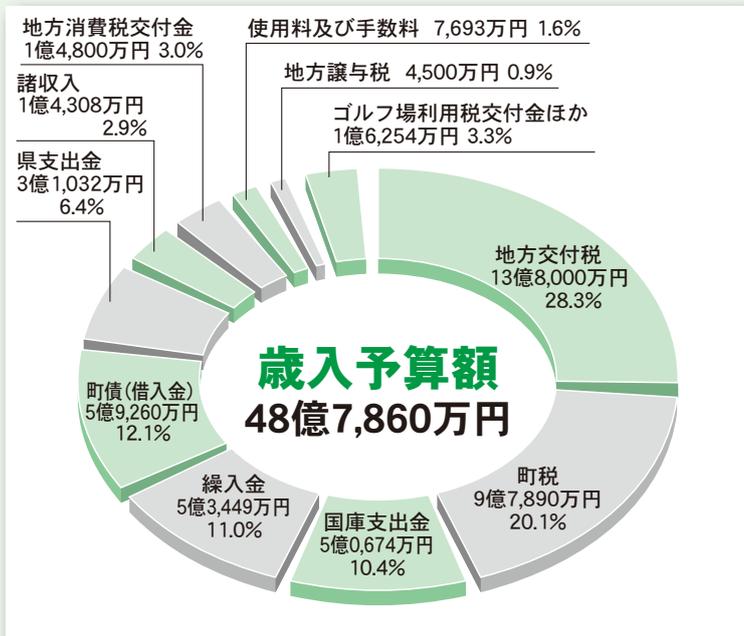
一般会計は歳入歳出それぞれ総額48億7860万円で平成27年度当初予算より3億5090万円、率にして7.8%の増となりました。歳入で、町税は個人及び法人町民税が堅調であることから前年度より3000万円増の9億7890万円、地方交付税は厳しい状況が

▲平成28年度当初予算を慎重審議

## 平成28年度各種会計予算額

会計別	予算額	前年度対比
一般会計	48億7,860万円	+ 7.8%
特別会計	国民健康保険	10億1,161万円 - 6.3%
	介護保険	10億2,611万円 + 0.9%
	後期高齢者医療	8,320万円 - 1.7%
	下水道事業	2億1,437万円 - 1.5%
	農業集落排水事業	5,760万円 + 23.5%
	戸別合併処理浄化槽	6,788万円 + 4.1%
	宅地分譲事業	6,355万円 - 41.7%
水道	収益的支出	2億0,973万円 - 6.2%
	資本的支出	9,290万円 + 80.0%
合計	77億0,555万円	+ 3.8%

## 一般会計予算の内訳



見込まれるため前年と同額で13億8000万円となりました。

**厳しい財政・基金取り崩し・町債増**

国庫支出金等の特定財源は、前年度並み、臨時経費の増加により、財政調整基金等の取り崩しを行い、予算を編成しています。

歳出面では、児童館建設、

農地中間管理機構集積協力金、鶴崎・高崎団地敷地造成工事の施工、社会資本整備総合交付金事業による町道2路線の道路改良、舗装工事費、愛宕下鍋釣線等の歩道帯設置工事費、欠下2号橋修繕工事費、また、大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく、すこやか子育て医療費助成の拡充、出産祝い金、住宅リフ

オーム助成などが主なものです。

**【審議結果】**

各会計に意見を付し、一般会計、宅地分譲事業特別会計を賛成多数で原案可決。その他の7会計を全会一致で原案可決。

## 予算審査特別委員会



高橋委員長



佐藤副委員長



▲築37年の庁舎

### 主な使いみち

議会費	9,619万円
夏まつり事業費	400万円
消防施設費(組合負担費)	1億6,341万円
非常備消防費	2,752万円
交通安全対策費	349万円

## 総務・財政

### 職員のストレスチェックを

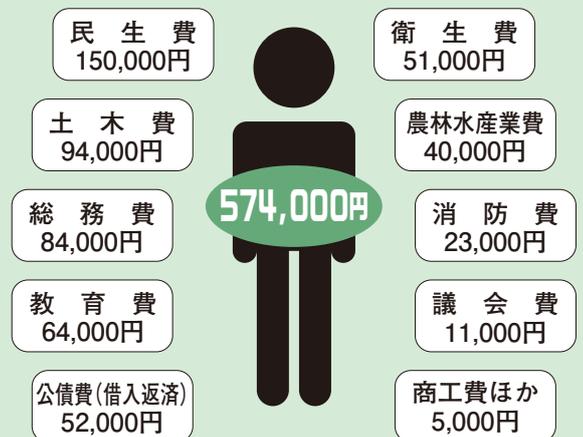
- 問** 社会保障税番号制度システムを整備することによる町民のメリットは。
- 答** 役場の手続きが簡素化される。
- 問** 職員のストレスチェックが義務化されたがどう取り組むのか。
- 答** チェック結果に基づき産業医の指導を受け、職場改善にも役立てる。
- 問** 新庁舎建設の考えは。
- 答** 近隣町村の中でも古い
- 問** 庁舎であり、バリアフリー化などを進める上でも、前向きに取り組んでいかなければならない時期と思っ
- 問** 消防団員確保のため、女子団員募集の考えは。
- 答** 消防団員募集の考えは、女子団員募集の考えは、
- 問** 消防団員確保のため、女子団員募集の考えは。
- 答** 消防団員募集の考えは、女子団員募集の考えは、

平成28年度各種会計当初予算について、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し高橋重信委員長のもと、延べ5日間にわたり各課ごとに質疑応答を行い、徹底審議・検証しました。

主な質疑と答弁の内容は次のとおりです。

# 各課予算を徹底審議・検証

### 一般会計歳出予算の町民一人当たりの金額



# 生活・環境

## ごみ集積所を増やす考えは

主な使いみち	
住民バス管理費	4,178万円
公園管理費	2,116万円
水道事業補助（負担金）	506万円
環境衛生費	4,103万円
ごみ処理費（組合負担費）	1億7,292万円

**問** 長距離バスにドライブレコーダー義務付けの報道もあるが、住民バスに設置の考えはないか。

**答** 乗客の方も撮影してしまふことになるため、個人情報に抵触しないかなど検討する。

**問** 河川・ため池水質検査の測定値はどの程度なのか。

**答** 生活環境の保全に関する環境基準では、基準値を超える地点はない。

**問** マイナンバーカードの災害関係での利用方法は。

**答** 大規模災害が発生した場合に避難所等に避難した方を把握するために使われる。

**問** 高齢化が進む中でごみ集積所を増やす考えは。

**答** 環境衛生組合長や環境衛生組合連合会と協議を進め検討する。



▲水質検査状況



▲保育園入園式

# 保健・福祉

主な使いみち	
老人福祉費	3億0,865万円
児童措置費（児童手当）	1億2,546万円
保育所費	1億2,198万円
学童保育費	1,123万円
児童館建設費	2億6,119万円

## 待機者ゼロに

**問** 保育所の待機者解消に向け、施設の充実や職員の採用を図るべきでは。

**答** 早急に委託先と協議し、待機者ゼロに向け努力をしていく。

**問** がん検診の受診率の向上への対応は。

**答** ことから子宮がん検診など女性の検診が個別に黒川郡内4医療機関で受けられるようになる。

**問** 乳幼児検診の状況を把握し、児童虐待の予防対策の推進を。

**答** 3歳児検診は、最後の乳幼児検診であり、未受検者全員の家庭を訪問し状況確認をしている。

**問** 生活保護に対する町民福祉の対応は。

**答** 出来るだけ適切な福祉対応に努めている。

**問** 保育所の待機者解消に向け、施設の充実や職員の採用を図るべきでは。

**答** 早急に委託先と協議し、待機者ゼロに向け努力をしていく。

**問** がん検診の受診率の向上への対応は。

**答** ことから子宮がん検診など女性の検診が個別に黒川郡内4医療機関で受けられるようになる。

**問** 乳幼児検診の状況を把握し、児童虐待の予防対策の推進を。

**答** 3歳児検診は、最後の乳幼児検診であり、未受検者全員の家庭を訪問し状況確認をしている。

**問** 生活保護に対する町民福祉の対応は。

**答** 出来るだけ適切な福祉対応に努めている。

# 農政・商工

## 農地の環境保全は

主な使いみち	
多面的機能活動組織交付金	4,740万円
地域水田農業推進事業補助金	1,280万円
郷郷ランド公園増設整備工事	1,501万円
農業振興総合補助金	1,000万円
縁の郷施設管理費	1,156万円

**問** 今後の農地環境保全対策は。

**答** 地域での話し合いが基本で維持していくための新たな支援策等を検討する。

**問** 畜産競争強化対策支援整備事業とは。町では何件利用しているか。

**答** 牛舎の整備事業で畜産クライスター事業という。国から2分の1以内の補助があり、町では1件の利用となっている。

**問** 農産加工者連合協議会や物産開発研究会のメンバーの後継者問題については。

**答** 若干高齢化が進んでおり、今後広報などで新たな会員を募集していく。

**問** 物産館・開発センター・縁の郷のさらなる改革を。

**答** 公社・商工会・JAと協働し確実に改革を進めていく。



▲グリーンベルトで交通安全

# 建設・土木

主な使いみち	
道路維持費	2,022万円
道路新設改良費	3億1,961万円
橋梁新設改良費	4,255万円
粕川地区堤防除草作業委託費	644万円
町営住宅建設費	1億1,347万円

## 通学路の安全確保を

**問** 羽生堰の下流や上流に土砂が溜まっているがその対応は。

**答** 県・改良区と打ち合わせをし、農業用水に支障のないように考えている。

**問** 欠下2号橋は現在大衡村側が道幅が広く町道側は狭い。整合性をどのように考え、橋の新設をするのか。

**答** 道幅は大衡村側と同じ規格で、橋は時間雨量最大30t級の豪雨にも耐えうる

設計で計画を進めている。

**問** 住宅の耐震化率の目標は何年度までに何%という計画はあるのか。

**答** 耐震改修促進計画を立てている。目標数値はないが現状では70%ほどである。

**問** グリーンベルトを学校周辺だけでなく町内の歩道のない地域にも必要では。

**答** 今は学校周辺だけであるが、そういう声が多ければ検討する。



▲親子でみそづくり体験

# 教育・文化

## 英語教育の充実を

主な使いみち	
奨学資金貸付金	1,932万円
小・中学校パソコン賃借料	893万円
スクールバス運行管理費(幼・小・中)	4,885万円
校務支援システム	150万円
学校給食費助成金	633万円

**問** スポーツ文化奨励表彰の範囲を拡大し褒めて、育てる教育を。

**答** 健全育成の中で重要であり部門拡大を検討していく。

**問** 英語教育の充実を図り特色ある教育指導を。

**答** 現在は外国語指導員1名の他に小学校に英語の指導員が1名いる。

**問** 英語力向上に努めていく。健康器具を増やし、体

力向上を図っては。

**答** 現在台数が限られているが住民への周知と利用促進を図り、必要性が生じたら拡大に向けて検討する。

**問** 防災教育の徹底と防災訓練に真剣に取り組み工夫を。

**答** 今後あらゆる防災に向け、再確認し指導・訓練の徹底を図る。



▲公共下水道布設管工事

主な使いみち	
国民健康保険給付費	6億0,552万円
介護保険給付費	9億8,468万円
後期高齢者医療広域連合納付金	8,231万円
下水道管理費	6,115万円
農集排事業管理費	1,899万円
合併浄化槽管理費	4,032万円
宅地造成事業費	6,315万円

## 特別会計・水道

### 下水道加入促進を

**問** 健康長寿対策の充実を。健康延伸の予防費の対策とか、保健福祉課だけではなく生涯スポーツの振興等、総合的な立場から取り組んでいく。

**問** 農集排の経費回収率を向上する対策は。

**答** 処理区域が近いところは、公共下水道と接続する方向で検討している。

**問** 3下水道事業加入促進の努力を。

**答** 環境を守る意味も含めパンフレット等で啓蒙活動を図る。

**問** 漏水調査等を行い有収率向上に努力を。

**答** 漏水には迅速に対応し取り組んでいく。



▲未来の大郷を支える子どもたち

# 町当局に14項目の意見を提言

予算審査特別委員会は、5日間にわたる委員会審査の結果、14項目に及ぶ意見を町当局に提言しました。

## 一般会計

### 職員の健康推進を

義務化となった職員のス  
トレスチェックシステムを  
有効に活用し、職場環境の  
改善、職員の健康推進に努  
められたい。

### 新設「まちづくり推進課」 で活性化を

新設された「まちづくり  
推進課」での定住促進、雇  
用確保、空家等の利活用等、  
積極的に推進されたい。

### 文化会館の 使用制限の再考を

児童館建設に伴い代替施  
設となる文化会館の使用制  
限を再考されたい。

### 健康なまちづくりを

保健指導体制の強化と受  
診率の向上を図り、健康な  
まちづくりを推進されたい。

### 開発センターの 有効活用を

開発センターの有効活用  
を早急に実現されたい。

### 通学路の安全確保を

通学路を早急に整備し、  
児童の安全確保に努められ  
たい。

### 消防団員の充実へ

消防団員の定数の確保と  
体制のあり方を検討された  
い。

### 「校務支援システム」 取り扱いを厳重に

新規導入される校務支援  
システムについては、個人  
情報の取り扱いには厳重な  
管理徹底をされたい。

### 地場産品の導入拡大を

学校給食への地場産品の  
導入を積極的に行われたい。

## 介護保険特別会計

### 予防医療の充実を

医療費抑制、健康増進の  
観点からも、予防医療の更  
なる充実を図られたい。

## 下水道事業特別会計

## 農業集落排水事業特別会計

## 戸別合併処理浄化槽特別会計

### 加入促進の充実へ

加入促進に努力されたい。

## 水道事業特別会計

### 有収率の向上を

漏水調査等を行い、有収  
率向上に努力されたい。

# 討 論

## 一般会計予算

### 反対 千葉勇治議員

政策審議会のあり方からすると、山中・希望の丘町道建設の必要性について、政策審議会を開催し委員の声を大いに生かすべきである。

公用車の購入、マイナンバー制度による住民情報システム賃借料、文化会館の使用制限、校務支援システムの導入等に疑問を抱くところである。

定住化促進の構想による町民生活への影響、農地中間管理機構に取り組む姿勢を、早急に町と農協がその対策を講じる必要がある。

また3つの指定管理施設の再建は、今の改善計画では困難であり早急に町として、どのようにあるべきかを示し取りかかるとを求めると。よって反対し討論とする。

### 賛成 赤間 滋議員

大郷町一般会計予算を初め各種会計において、予算審査特別委員会（議長除く13名で構成）にて5日間にわたり各課ごとに慎重審議をした。その結果を委員長より報告があり、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定された旨の報告があつた。よって報告どおり本案件に賛成する。

### 反対 大友三男議員

本町の住民バスや老人ふれあいの家送迎バスの委託料は、同じような条件の他の自治体と比較すると極端に高額で、人件費に民間会社自身の利益の中から支払うべき社会保険料や健康保険料までも含めている。

本町のように自主財源の少ない自治体は本当に必要な事業に貴重な税金を1円も無駄にすることなく配分すべきで、平成28年度の住民バスや老人ふれあいの家の送迎バスの委託料を見ても、このような積算をしており、納得できるものではなく、他の一般会計予算に対しても不信感を持たざるを得ない。よって反対し討論とする。

## 議会の主な動き (1/1~3/31)

月 日	用 務	月 日	用 務
1/6	黒川消防署出初式 (大和町)	2/16	宮城県町村議会議長会平成28年度定期総会(仙台市)
1/10	大郷町成人式・新年祝詞会	2/16~17	宮城黒川地方町村議会議長会定期総会(仙台市)
1/11	大郷町消防団出初式・大郷町交通指導隊出初式	2/17	黒川地域放射光施設誘致促進協議会設立総会
1/15	宮城黒川地方町村議会議長会正副会長会議(仙台市)	2/18	議員全員協議会
1/15	広報編集常任委員会	2/22	議会運営委員会
1/20~21	宮城県町村議会議長会議員講座(仙台市)	2/25	議会運営委員会・広報編集常任委員会
1/21	教育民生常任委員会所管事務調査	2/25	災害防止協議会との懇談会
1/24	大松沢社会教育センター落成式	3/1	大郷町東北放射光施設誘致促進協議会
1/25	茂登枝会との新春懇談会	3/3~18	第1回(3月)定例会
1/26	黒川商工会大郷支部懇談会	3/4	議会運営委員会
1/26	宮城県町村議会議長会正副会長会議・幹事会(仙台市)	3/8	総務産業常任委員会付託事件審査
1/27~28	宮城黒川地方町村議会議長会委員長研修会(仙台市)	3/8	教育民生常任委員会付託事件審査
1/28	宮城県町村議会議長会新議員研修会(仙台市)	3/12	大郷中学校卒業式
1/29	スモリ工業㈱契約調印式	3/15	議会運営委員会
2/1	宮城県町村議会議長会正副会長会議(仙台市)	3/18	大郷幼稚園卒園式
2/2	議員全員協議会	3/22	大郷小学校卒業式
2/2	第1回臨時会	3/25	黒川森林組合通常総代会(大和町)
2/4	おおさと地域振興公社に関する調査特別委員会	3/26	大郷保育園卒園式
2/7	新春防災懇談会	3/29	広報編集常任委員会
2/7	「北方領土の日」宮城県富谷集会(富谷町)	3/29	春の交通安全県民総ぐるみ運動拡大大会議
2/10	総務産業常任委員会所管事務調査	3/31	大郷町ゲートボール協会定期総会

# 消費の下支え 臨時福祉給付金

第1回定例議会において、一般会計と7特別会計、水道事業会計の平成27年度補正予算が提案され、全会一致で可決しました。

一般会計は、5750万  
4千円を減額し、歳入歳出  
それぞれ52億4348万円  
の予算となりました。主な  
ものは、マイナンバー制度  
導入及び情報セキュリティ  
対策費、臨時福祉給付金、  
放課後児童クラブ解体工事  
費、ごみ焼却施設建設に係  
る黒川行政への負担金等で  
す。

## 主な質疑

### 再生可能な農政を

**問** 農地バンク協力金の減額の理由は。

**答** 農政商工課長 12月まで農業委員会に提出された分までを対象とする県の指導があったためです。

**問** 再生産・持続可能な農政確立の声を国に！

**答** 町長 県と一体となつ

### 年金生活者等

### 支援給付金の前倒し

**問** 臨時福祉給付金の内容は。

**答** 保健福祉課長 所得の低い年金受給者へ3万円の給付、対象者は1000人程度になる。

**問** 申請が必要なのか、周知徹底、給付時期はいつなのか。

**答** 保健福祉課長 広報でお知らせし、対象者に申請書を直接郵送する。5月に申請受付、6〜8月に給付を進める。

(表) ●平成27年度補正予算の金額●

		補正後の金額
一般会計	5,750万円の減額	52億4,348万円
国民健康保険特別会計	2,457万円の減額	10億7,440万円
介護保険特別会計	4,233万円の減額	9億7,371万円
後期高齢者医療特別会計	1,455万円の減額	7,019万円
下水道事業特別会計	262万円の減額	2億2,764万円
農業集落排水事業特別会計	37万円の減額	4,728万円
戸別合併処理浄化槽特別会計	1,100万円の減額	5,395万円
宅地分譲事業特別会計	277万円の増額	1億1,182万円
水道事業会計(収益的支出)	422万円の減額	2億1,928万円
(資本的支出)	450万円の減額	4,830万円



▲おいしいお米を守ろう



▲よーし、鬼をいっぱい退治するぞー!!

## 幼児教育無償化へ前進

**問** 子ども・子育て支援システム改修の内容は。

**答** 保健福祉課長 保育料の多子軽減に係るシステム改修で、年収360万円未満の世帯の1人目の年齢要件を撤廃、2人目の保育料は半額、3人目以降は無料となります。ひとり親世帯で年収360万円未満については1人目から半額、2人目以降は無料となる。

## 介護保険特別会計

**問** 保険給付費の減額の要因は、そのことにより基金積立金は増えるのか。

**答** 保健福祉課長 重い介護の人の減少による。大幅に基金を取り崩すほどではなく、積立は3600万円位になる見込みである。

**問** 要支援1、2の新制度への移行により、サービスへの影響はないのか。

**答** 保健福祉課長 平成29年4月1日を目途に移行するが、ならサービス形態には変わりはない。

## 戸別合併処理浄化槽特別会計

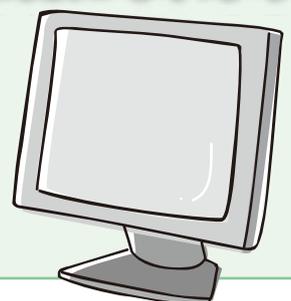
**問** 環境整備の問題から、戸別合併浄化槽が期待されている中でなぜ伸びないのか。今後浄化槽の推進についての意気込みは。

**答** 地域整備課長 新築家屋の申請のみがほとんどで、また工事に伴い便所・風呂等の改造といった工費がかさみ進まない現状である。今後は環境面も考え啓蒙活動を進め、高水酸化率になるよう努力する。

## 議会の情報はホームページでもご覧になれます

町政とあなたを結ぶ  
大郷町議会

大郷町公式ホームページからリンクします。  
<http://www.town.miyagi-osato.lg.jp>



町議会の役割としくみ	議会傍聴のご案内	請願・陳情の手続き	町議会議員の紹介
定例会年間予定	議会日程	定例会一般質問	審議結果
会議録	議会広報	お知らせ	大郷町HPへ

# すこやか子育て医療費助成

## 18歳まで拡大

拡大対象者198人、予算734万円増

### 一般議案

【議案第5号】

#### 介護保険条例の

#### 一部改正について

地域支援事業のうち、包括的支援事業の「認知症総合支援事業」を実施するための改正。

### 主な質疑

**問** 認知症の予防検診MCIという軽認知症の検査について、町の検診に組み入れるのか。

**答** 町長 委託先と協議中である。協議が成立すれば早急に対処する。

**問** 包括支援センターの人

的能力不足が生じるのではないか。

**答** 保健福祉課長 現行の2名体制から3名体制にする予定である。

【審議結果】  
全会一致で原案可決

【議案第6号】

#### 課設置条例の

#### 一部改正について

新たに「まちづくり推進課」を設置。

### 主な質疑

**問** 設置により、これまで以上に期待されることは。

**答** 町長 専門的に携わりスピードを持って実現に向

けた仕事をしていく。

【審議結果】  
全会一致で原案可決

【議案第12号】

すこやか子育て医療の助成に関する条例の一部改正について

医療費の助成を18歳まで拡大する。

**問** 全員協議会では、高校生という表現になっていたが、年齢的なものでは。

**答** 町民課長 条例上は18歳に達する日の俗する年度の末日までである。

【審議結果】  
全会一致で原案可決

▲安心して、すこやか子育て



# 物産館・開発センター・縁の郷

## 引き続き公社を指定管理者に

指定期間は平成28年4月1日から5年間

【議案第13号】

### 大郷町物産館の指定管理者の指定について

#### 主な質疑

**問** 5年間の委託契約をした中で途中での民間委託への、スムーズな移行ができるのか。

**答** 農政商工課長 現行の契約を維持しながら、一旦契約を解除して、新たに指定管理者と契約ができる内容となっている。

**問** 単年契約ではだめなのか。

**答** 農政商工課長 公共性の担保も必要なので、5年が妥当であると考ええる。期間の中で実効性を持たせた改革を進めていく。

**問** 経営改善計画のなかで公社側から具体的な改革案

が出されていない中で委託であるが、どの程度改革されているのか。

**答** 農政商工課長 施設の管理、販売、産直には効果があったが、レストラン部門では効果が見られなかったとの報告を受けている。

#### 討論

#### 反対 高橋壽一 議員

何年も改革が一切行われていないのにまた5年間の計画を出している。これは単年度で契約すべきで、同じことが続くと考え反対する。

#### 賛成 赤間 滋議員

物産館は、休憩施設・情報発信・地域連携などの機能

があり利潤追求だけの目的ではない、それらを勘案して5年の期間が妥当と考え賛成する。

【審議結果】  
賛成多数により原案可決

【議案第14号】

### 開発センターの指定管理者の指定について

#### 主な質疑

**問** どの程度改革されているのか。

**答** 農政商工課長 改善が見られず赤字経営であった。

**問** 町で一旦引き受けて全部整理して、その後委託しては。

**答** 町長 振興事務所、県とさまざまなプランを持って相談中であり、いい方向に向けば早急に取り組む。

#### 討論

#### 反対 千葉勇治議員

町が1年間管理し方向づけを示して、公社へ委託すべきであると考え反対する。

【審議結果】  
賛成多数により原案可決

【議案第15号】

### 大郷町集合宿泊施設等の指定管理者の指定について

#### 主な質疑

**問** 改善計画が進んでいないが、改修工事は出来ないのか。

**答** 町長 補助事業の対象であり改善するのが困難。いい環境が生かされて

いないのではないか。

**答** 町長 今後、国と相談しながら対処出来るよう努力する。

**問** 進入路の整備は行うのか。

**答** 町長 街路灯の設置は今後、前向きに検討する。

**問** 人事がしっかり管理されていないのではないか。

**答** 町長 人事は社長の権限で行っている。

#### 討論

#### 反対 高橋重信議員

集客増を図るため道路整備、窓の設置を早急に取り組むべきであり、反対とする。

【審議結果】  
賛成多数により原案可決

# 請願

## 町道山中・希望の丘線、 新設道路見直しについての請願



この請願を総務産業常任委員会に審査を付託した結果、本請願事項である「地域住民から理解を得るための説明会を実施する」という町の姿勢が示されたという判断から不採択との報告を受け、本会議で審議され不採択としました。

### 討論

**反対** 千葉勇治議員

新設道路は誤った道の選択ではないか。理解を得るための説明会の開催と見直しの検討を。必要なしの声が多数の場合取りやめるべき。

**賛成** 赤間 滋議員

道路は、活力ある地域社会の形成に欠くことのできない重要な社会基盤であり、多くの効果が期待できる。町民の合意形成を図り推進すべき。

**反対** 大友三男議員

事業を進めるためには、予算を組む前に住民説明会を開催し、賛同が得られなければ、見直しを含め検討すべきである。

**賛成** 若生 寛議員

総務産業常任委員会に付託され、不採択と決定した。町が説明会を実施して理解を求め、確認している。

**反対** 石垣正博議員

基本構想を示し理解を得て基本計画に入るべきであり、目的が二転三転している計画には賛成できない。

**反対** 高橋重信議員

昨年12月、関係者に面談したところ、全員が建設に反対であった。町民から負託を受けている私たちは、町民の声を聞くべきである。

【請願者】  
町政を考える会

代表 只野 茂博

【審議結果】

賛成多数で不採択としました。

## TPP協定を国会で 批准しないことを求める請願

この請願を総務産業常任委員会に審査を付託した結果、不採択としました。

**反対** 千葉勇治議員

全農産物の関税撤廃が迫られる恐れがあり、本町農業が太刀打ちできない状況になる。町の基幹産業や生活、命、健康を守るという立場からも、賛同されたい。

**反対** 大友三男議員

本町農畜産業にとってマイナス影響が出る。請願を国に対し繰り返し提出することが必要だ。  
【審議結果】  
賛成多数で不採択としました。

## 陳情

### 意見書

軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

この陳情を教育民生常任委員会に審査を付託した結果、採択としました。



陳情のとおり  
意見書を提出

【審議結果】  
全会一致で採択としました。

# 旧味明小学校跡地を売却

## 住宅技術職員訓練センターとして活用

平成27年第5回臨時会が12月18日に開催され、町有地旧味明小学校財産処分に伴う一般会計補正予算など3件を原案どおり可決しました。

【議案第87号】

### 行政不服審査法の 第三者機関の事務 の委託について

行政処分の不服申し立てを宮城県の子供第三者機関に委託する。

【審議結果】

全会一致で原案可決

【議案第88号】

### 財産の処分について

旧味明小学校跡地を建物・工作物を含めて、スモリ工業㈱に6819万9660円で売却する。

### 主な質疑

**問** 公有財産取得調整会議の審議、時価との関係、公告はしたのか。

**答** 企画財政課長 11月5日に会議を開催、1平方メートル7000円の基準土地価格に対して個別の減額要因（土地の形状、建物等の撤去費用）を考慮し単価を決定、随意契約とした。

**問** プールの防火用水の利用方法は、また道路側の土地は。

**答** 企画財政課長 プールは従前同様、防火用水の代替施設として活用し、道路側の土地は町有地の取り扱いとなる。

**問** 訓練センターの事業内容は。

**答** 企画財政課長 基礎工事からクリーニングまでの住宅建築全般の学び、賢い住まい方ができる知識の提供を目的として設立される。

【審議結果】

全会一致で原案可決

【議案第89号】

### 一般会計補正予算 (第7号)

旧味明小学校跡地売却について隣接民地の購入費ならびにその売却収入等を計上。売却収入は未来づくり基金に積み立てる。

【審議結果】

全会一致で原案可決



▲学校から新たな訓練センターへ

# 女子プロゴルファー 大山志保さんから200万円の寄附



▲購入された健康器具（後日利用開始予定）

平成28年第1回臨時議会が2月2日に開催されました。  
一般会計補正予算が審議され、原案どおり可決しました。

【議案第1号】

一般会計補正予算  
（第8号）

大松沢社会教育センターに外トイレの設置、女子プロゴルファー「大山志保」選手からの寄附で健康器具を購入。

【審議結果】  
賛成多数で原案可決

主な質疑

**問** 当初予算に外トイレの設置を計上できなかったのか。

**答** 町長 センターのトイレとの併用、ゲートボールをしている人の意見等、結

論までの時間を費やした。年度内完成を目指す。

**問** 設備の内容は。

**答** 教育課長 洋式シャワートイレ、車いす対応も設置する。

**問** 坪単価を見るとかなりの高額では。

**答** 町長 高齢者の利便性を考慮した結果、給排水工事に費用がかさんだもの。

寄附で健康器具を設置

**問** 健康器具を使つての健康づくりを大いにPRすべき、またどのような器具を設置するのか。

**答** 教育課長 B&G海洋センターにランニングマシン1基、サイクリングマシ

ン2基、マッサージチェア1基を予定している。広報ホームページ、各種団体にPRする。

**問** 利用料金は徴収するのか。

**答** 教育課長 町民サービスの一環で、当面は無料と考えている。

**問** 心拍数、血圧等が測定でき、健康状態も把握して運営できるようにすべきでは。

**答** 教育課長 他市町村を参考にして整備充実を図る。

# 平成28年第1回(3月)定例議会 議案採決結果一覧表

議案番号	議案名 (略称)	議決月日	採決結果	賛成	反対	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	石川壽和	若生寛	赤間滋	和賀直義	高橋重信	石垣正博	高橋壽一	石川秀雄	千葉勇治	吉田茂美	石川良彦	
2	地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	大郷町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	大郷町介護保険条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	大郷町課設置条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	大郷町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	職員の給与に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	大郷町すこやか子育て医療費の助成に関する条例の一部改正について	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	大郷町物産館の指定管理者の指定について	7日	可	9	4	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○
14	大郷町開発センターの指定管理者の指定について	7日	可	8	5	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○	○	○
15	大郷町集合宿泊施設等の指定管理者の指定について	7日	可	9	4	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○
16	一般会計補正予算(第9号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	介護保険特別会計補正予算(第4号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	平成27年度 後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	下水道事業特別会計補正予算(第4号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	戸別合併処理浄化槽特別会計補正予算(第3号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	宅地分譲事業特別会計補正予算(第1号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	水道事業会計補正予算(第3号)	7日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	平成28年度 一般会計予算	18日	可	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	国民健康保険特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	介護保険特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席

※可否同数でない限り、議長は採決に加わらない。

# 平成28年第1回(3月)定例議会 議案採決結果一覧表

議案番号	議案名 (略称)	議決月日	採決結果	賛成	反対	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	石川壽和	若生寛	赤間滋	和賀直義	高橋重信	石垣正博	高橋壽一	石川秀雄	千葉勇治	吉田茂美	石川良彦	
28	後期高齢者医療特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	下水道事業特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	平成28年度 農業集落排水事業特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	戸別合併処理浄化槽特別会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	宅地分譲事業特別会計予算	18日	可	12	1	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	水道事業会計予算	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	工事請負契約の締結について	8日	可	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
請願第1号	町道山中・希望の丘線、新設道路見直しについての請願(不採択)	18日	可	8	5	○	●	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	○	○	○
請願第2号	TPP協定を国会で批准しないことを求める請願(不採択)	18日	可	10	3	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○	○
陳情第1号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情(採択)	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委発第1号	大郷町議会委員会条例の一部改正について	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委発第2号	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、及びその危険性や予後の相談可能な窓口などの設置を求める意見書(案)	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 平成28年第1回(2月)臨時議会 議案採決結果一覧表

1	平成27年度大郷町一般会計補正予算(第8号)	2日	可	12	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
---	------------------------	----	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

# 平成27年第5回(12月)臨時議会 議案採決結果一覧表

87	行政不服審査法の第三者機関の事務の委託について	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	財産の処分について	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	平成27年度大郷町一般会計補正予算(第7号)	18日	可	13	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席 ※可否同数でない限り、議長は採決に加わらない。

## 次回定例議会

みなさんの傍聴を  
お待ちしております

6月1日(水)から  
午前10時～  
6月3日(金)まで

議会の  
生の  
声を

# 町政を問う!!



質問者(登壇順)	質問事項(通告順)	ページ
1. 石垣正博	1. 災害(水害)対策に万全を 2. まち・ひと・しごと創生総合戦略について	20
2. 千葉勇治	1. まち・ひと・しごと創生総合戦略について 2. TPP締結批准と本町基幹産業への影響について 3. 山中・希望の丘線町道建設について	21
3. 赤間 滋	1. 町長の施政方針について 2. 道の駅のあり方・開発センターの有効活用について	22
4. 高橋重信	1. 新設道路は誤った道の選択では 2. 町道川内本線、利府町春日に抜ける新道建設を 3. 物産館、開発センター、縁の郷の指定管理について	23
5. 石川 壽和	1. おおさと地域振興公社の改革について	24
6. 和賀直義	1. 長期総合計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略について 2. まち・ひと・しごと創生総合戦略における「産業振興・雇用創出」について 3. 「結婚・出産・子育て」支援策の充実について	25
7. 大友三男	1. 住民バスの現状について 2. まち・ひと・しごと創生総合戦略における定住、子育て支援について 3. 黒川地域東北放射光施設誘致促進協議会について	26

※一般質問の内容は、質問・答弁を広報編集常任委員会で要約したものを掲載しています。



石垣 正博議員

# 災害（水害）対策を万全に

## 河川整備事業を国に要望（町長）

**問** 本町での災害で心配されるのは吉田川である。昨年の豪雨で越水寸前まで水位が上昇した。今後とも洪水被害が心配される。

**答** ①吉田川関連の水害対策として、国・県にどのような支援を求めているか。②学校の防災教育は。③吉田川の現状を、町ではどう捉えているのか。

**答** 町長 ①国の河川管理者と一体となって減災対策に取り組んでいる。②水害を想定した訓練はしていない。水害での命に係わる恐ろしさや、生活・農業に及ぼす影響を学習している。③昭和61年に現在の築堤を実施。今は環境が変わってきており、河川整備事業を国に要望していく。

**問** 昨年の豪雨時、石原の道路が冠水し、中粕川区民は危険な土手崎、三十丁を通り幼稚園に避難した。三ヶ内から来る県道を真っす

ぐ延長し、避難道路とする話があったと聞くがどうか。

**答** 地域整備課長 当時計画はあったが、地権者の同意が得られなかった。同意が得られれば、県も事業推進にあたると思う。

**答** 町長 地権者の了解を得られれば、町として強く要望していきたい。

**問** 糟川寺付近では吉田川の河川敷の幅が25メートルも狭くなっている。水高は増すし、水圧も強くなる。護岸工事はしているが心配である。

**答** 町長 早急に対処出来るよう、力強く要望活動をしていく。

### 大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

**問** 本町の総合戦略には、目新しいものはない。老朽化したインフラ・将来の町

の構成・地域間の格差等をどう考えて行くのか。町の考え方を伺う。

**答** 町長 限られた時間の中で、最大の効果を上げるため、移住・定住の促進や子育て支援策を中心に策定した。インフラ整備等については、総合計画で推進していく。

**問** 町長は町の長期総合計画で人口1万人構想を打ち出している。現状からどのようにして1万人とするのか。

**答** 町長 目標は高く持つ町ではずつと以前から1万人の目標を掲げていた。私もそうした中で1万人の目標を掲げた。区画整理組合による分譲地、商業地等形成する事によって人口増が図られると思っている。

▲豪雨災害時の吉田川の水位



千葉 勇 議員

## 集団組織の後継者対策にもっと町の支援を 町独自の対策を新年度から行う(町長)

**問** 現在担い手となっていない集団組織の後継者不足により、今後の本町農業の将来が危惧される。「創生総合戦略」で後継者支援を図り、受委託者の安心・安全の確立を。

**答** 町長 就農支援や雇用安定のため担い手組織が取り組みやすい環境が必要であり、国・県と相談しながら町独自の対策も講じていく方針である。

**問** 仙台近郊にある本町だからこそ「空き家バンク」と「農地活用」をセットし、農の魅力をもPRしながらの定住化推進も可能と考える。是非取り組みを。

**答** 町長 意義ある提案と理解する。町が計画している住宅建設や宅地分譲と併せ、空き家バンク制度を立ち上げ、農の魅力を広く内

外に発信していきたい。

**問** 他の自治体に先駆け、町独自の35人以下学級制度を制定し、若い世代が安心して子育てできる環境づくりを図る考えはないか。

**答** 教育長 国の「学級編成弾力化事業により全国各地で「てんでんばらばら」に取り組まれており、宮城では小学1・2年生と中学1年が35人学級を行っている。提案通り全ての学年で35人学級が実現できるように、国・県に働きかけていく。

### TPP締結が本町に及ぼす影響について

**問** 米・肉用牛など本町に及ぼす影響について、町独自の試算額を示せ。

**答** 町長 あくまで国の試算だが、米の生産量や所得額への影響はないとしている。肉用牛では8.1%、金額にして5150万円程度が本町の減収になる。

**問** 町長はTPP協定が国会でまだ批准されていないのに「競争にさらされる恐れが現実となった」と諦めの所信表明しているが、その根拠を示されたい。



▲美田を後世に

**答** 町長 「TPPの合意」について見解を述べたもので、町内農業に大きな影響を及ぼすものと最初から懸念している。アメリカの批准反対に期待したい。

### 山中・希望の丘線道路建設について

**問** 新町道建設について、

町民の反対の声が強い場合、計画を断念する考えはないのか。

**答** 町長 地権者等の理解は得ており、地区懇談会では町民に道路整備の有効性について周知徹底説明し、合意形成を図っていきたい。



▲ B級グルメで賑わう道の駅



▲有効活用が望まれる開発センター



赤間 滋議員

# 施政方針について

## 生活基盤の整備や東北放射光施設誘致等に取り組む

**問** 本町の人口は、昭和29年の三村合併時の1万3219人をピークに、昨年の国勢調査では、8371人となり、この「人口減少問題」に今後どう対処していくのか伺う。

**答** 町長 分譲宅地の整備や仮称「希望の郷」住宅の整備といった生活基盤の整備に加え、「大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略」による子育て支援策等を一体となつて進めていく。

**問** 東北放射光施設の経済波及効果はもろんのこと、東北、北海道での唯一の施設であり、「大郷のシンボル」「日本の大郷」としてのイメージアップ効果は図り知れない。東北放射光施設誘致の今後の進め方について伺う。

**答** 町長 国等に対し、誘致にむけた熱意を継続的に発信し、大郷町ならびに黒川地域の東北放射光施設誘

致促進協議会と連携し、引き続き活動を展開していく。

**問** 今後、シンポジウム、説明会等を持つ考えはないか。

**答** 町長 シンポジウムや説明会等を開催していく。

**問** 大郷は優れたところや強みは多くある。今後の企業誘致活動の進め方について伺う。

**答** 町長 交通の利便性のよい適地を選定し、優良企業の誘致に取り組んでいく。

**問** 教育への投資は未来への投資であり、教育は学校だけで行われるものではないが、確かな学力を育む学校教育の充実について。

**答** 町長 「教育大綱」ならびに「教育振興基本計画」の中で総合教育会議の場などを活用して、その実現に向けて取り組んでいく。

### 道の駅・開発センターの有効活用について

**問** 道の駅は、町の核として地場産品の販売を中心とした、「集客機能」「ショッピング機能」「産業観光機能」を併せ持つ施設として重要な役目を果たしているが、公設民営方式の道の駅が町内の民間業者を圧迫するほどの利益追求の経営をしてもいいのか、という「ジレンマ」があるが、町長の見解を伺う。

**答** 町長 まだそのような利益を上げていない。

**問** 開発センターを図書館機能をも備えた「PPP方式」を活用した多目的施設として活用できないか。

**答** 町長 公社と株主（町・農協・商工会）が施設の転用も含めて検討する。

**問** 事故防止の観点等から拡張できないか伺う。

**答** 町長 今後考えていく。



高橋 重信議員

## 新道建設は誤った道の選択では 説明会を行い合意形成を進める(町長)

### 山中・希望の丘線建設は

**問** 「山中・希望の丘線」にかかわる公開質問状の町からの回答に対し、「町政を考える会」では、町民を置き去りにしたまま新道建設を進めて行くことは許されない。「早急に説明会を開催し、見直しを含め慎重に審議すべきだ」との見解がある。今後の進め方をどう考えているか所見を伺う。

**答** 町長 昨年の説明会で計画概要は、地権者等の理解を得ていると判断している。また、議会の議決を経て町道に認定している。今後、地区懇談会等を通して、道路整備の有効性等について説明していく。

**問** 意向調査を行った希望の丘団地の人達は新道建設に反対している。さらに、

新道建設による交通事故も懸念されるが見解を伺う。

**答** 町長 ご理解いただけるように説明会をして、合意形成を進める。

### 町道川内本線 利府町春日に 抜ける新道建設を

**問** 新関から入川内までの道路幅がせまく歩行者や自転車等と車のすれ違いが危険であり、スクールバスの横転事故も発生している。道路の拡幅と町境までの新道建設を図ることにより、生活環境の改善や町としても付加価値が付き、地域の活性化につながる。利府町と連携を取り利府に抜ける新道を町づくりの政策とすべきであり、本町の発展と考えるが所見を伺う。

**答** 町長 川内本線全線にわたる道路改良、及び利府町春日に抜ける道路新設については、総合計画との整合性を図りながら、費用対効果及び財政状況を考慮し、可能性について検証したいと考えている。

### 物産館 開発センター 縁の郷の指定管理について

**問** 「民間活力を導入し、採算部門や未利用施設の改革を株主、役員会で取り組む強い意志がある」と説明があったが、これまで出来ないできたものが、改革出来るという根拠を伺う。

**答** 町長 公社より「指定管理運営業務に関するプロジェクトチーム」を設置し「改革推進のための信条」の提案があった。これによ



▲夕日の見える縁の郷

り強い意志を確認した。**問** 縁の郷は景観が良く夕日の見える場所に立地している。道路や街路灯を整備したり、レストランの小さな窓を畳1枚位の大きさにして集客を図る取り組みが必要と考える。そのような検討をしたか伺う。

**答** 農政商工課長 10年を過ぎると用途変更は可能であり、地域の総合的な委細を国等と相談しながら指導を受けている。



石川 壽和議員

# 地域振興公社の改革案を問う

## 改革プロジェクトチームを設置して臨む(町長)

**問** 物産館・開発センター

・縁の郷の指定管理と共に町が策定する「大郷町まち

・ひと・しごと創生総合戦

略」に基づく地域振興公社の改革案が提示された。改

革に取り組み強い意志があるとのことだが内容を伺う。

**答** 町長「指定管理運営業

務に関する改革プロジェクトチーム」の設置及び「改

革推進のための信条」の提案があり、みずから改革の

推進にあたる強い意志を確

認した。

**問** 「改革推進のための信

条」の中身は。

**答** 農政商工課長 ①町・

商工会・JAと協働し、推

進に当たる。②改革方針を策定し未利用施設の有効利

用、不採算部門外部委託及び

び民活導入等を推進。③現在の利用者等と協議し、円滑に

推進を図る。④住民ニーズ等に十分配慮する。⑤

適切かつ効率的な施設管理

の運営に努める。⑥役職員

及び全社員が一丸となり経営の自立を目指す。⑦産業

振興、雇用創出都市機能の

集積などの実現に努める。

**問** 地域(住民)ニーズの調査と結果は。

**答** 町長 地区懇談会、住

民アンケート等の調査で「物産館の品揃えを豊富に

する」「気軽に立ち寄れるテナントの設置」などの要望

があった。

**問** 道の駅の品切れ対策として

は、生産者との連携を密にし、

端境期対策を行い、産地間交流で南の方から仕

入れる、専門業者を入れて補って

もらう、市場から仕入れて品揃え

するなど「機会的損失」をなくすよう提案してはどうか。

**答** 農政商工課長 産直の

活性化・端境期対策・産地間交流等については、具

体的な取りまとめ作業はまだ

出来ていない、今後公社側

と詰めていく。

**問** 不採算部門の外部委託を視野に

とすることが、5

年契約の委託提言のなかで、委託先がみつ

かかった時点で、途中解約で臨むことになる

と思うが、公社との話し合

いはあったのか。

**答** 農政商工課長 改革案

の中に、そのような意味合いでのスケジュールとし、

行程をつけながら契約を結びたいと考えている。

**問** 開発センター・縁の郷を民間委託すると約130

0万の委託料が公社に行かなくなるが運営上支障ない

のか。

**答** 町長 人件費・管理費が浮くことになるので影響

はないと思っている。

**問** 民間委託した場合、そこで働いていた社員はどうなるのか。

**答** 町長 委託先に再雇用

をお願いし、契約を結んで

いきたいと思っている。

▲改革の推進に当たります



和賀 直義議員

# 人口1万人達成の施策は！

## 工業用地、宅地整備、子育て支援を重層的に推進（町長）

**問** 大郷町総合計画の目標達成が最重要と考える。総合戦略の人口ビジョンと総合計画の人口1万人の関係性、重点施策は。

**答** 町長 総合計画の人口は自己完結型の基礎的自治体としての目標である。工業用地の整備と企業誘致、高崎団地及び（仮称）希望の郷団地の整備、住宅取得支援、子育て支援など重層的に推進する。

**問** 町づくりは町民との一体感の醸成が肝心、プロジェクトチームが必要だ。

**答** 町長 志ある若い世代の協力が不可欠、世代を超えての意見を吸い上げる場の設置に努める。

**問** 愛宕駅に大郷専用駐車場を設置し、仙台圏勤務者の利便性の向上を図っては。

**答** 町長 財源上、中長期

的な課題だ、実現性を検証していく。

### 子育て支援策は

**問** 「結婚・出産・子育て」支援の重点施策は。

**答** 町長 子育て医療費助成の拡充、子どもの遊び場整備、結婚応援等、安心して結婚から出産・子育てできる町の実現に努める。

**問** 不妊治療は高額負担が伴う。国はことしより、初回治療で30万円〜40万円助成とのことだが、本町の上乗せの内容は。

**答** 町長 県の助成認定を受けた方に対し、1回の治療につき10万円を限度に上乗せする。

**問** 各行政区に子どもと高齢者の共に集う場所が必要。子どもにとっては防犯上、高齢者には生きがいが見いだせる。

**答** 町長 引き続き検討する。

**問** 妊娠・育児の様々な悩みについて、ワンストップで相談できる拠点、大郷版ネウボラ（子育て世代包括支援センター）が必要だ。

**答** 町長 関連部署と連携



▲定住促進が期待される高崎団地（鶴崎）

し、妊娠期から就学時まで切れ目のない支援を既に行っている。今後も、相談者に寄り添った、よりきめ細かな体制の整備に努める。

**問** 妊婦に検診・出産のためのタクシー無料券の配布を。安心感の醸成、子育て世代の定住に繋がる。

**答** 町長 現在のところ考えていない。

**問** 学童保育は「預かる」から「学び・体力増の場」へ進化すべきと考えるが。

**答** 町長 新児童館は預かる、学ぶ、体力向上の機能を持つほかに、子育て支援の拠点施設とする。

◆他に産業振興・雇用創出について質問しました。



大友 三男議員

# 住民バスは安心して利用できるのか

## 安全で安心してできる運行をしている(町長)



▲東北放射光施設の誘致へ

**問** 企画財政課長は昨年12月から現在まで6件苦情が来ていると答弁しているが何故原因で一向に苦情が無くならないのか。

**答** 企画財政課長 一般的には管理者の指導が徹底していないとかドライバーの認識不足とかが考えられる。

**問** 運行管理者がお客様の前でコーヒーを飲みながら運転しているといった苦情もある。運行管理者に対し、町で指導改善ができないのであればドライブレコーダーを設置して管理すべきでは。

**答** 町長 今日まで大幅に改善していると考える、ドライブレコーダーがあればどの様な苦情分かるが、プライバシーなどの問題も発生する恐れがありますので十分検討する。

**問** 他の町と比べると委託料の中に民間会社で支払うべき従業員の社会保険料、

健康診断料、更に人件費以外のバス運行費も含め、なぜ大郷町だけが民間会社に委託料として支払わなければならぬのか。

**答** 町長 人件費車両維持費バス等管理費をもって委託料としており、事業者の見積りを検討し予算計上しており従前と変わりはない。

### 放射光施設誘致促進協議会について

**問** 本町条例に放射性廃棄物の持ち込み拒否条例があり、第3条に大郷町は放射性廃棄物の処分、保管及び研究等に関する全ての施設に関する調査及び建設を拒否する、いかなる場合も放射性廃棄物の町内持ち込みを拒否するとあり、条例違反になるのでは。

**答** 町長 原子力発電所由来の使用済み燃料や医療機関で発生する放射性物質などの放射性廃棄物の町内持

ち込みを拒否する旨を定めた条例です。一方、放射光施設は電磁波をつくる施設であり、電子レンジなどと同じで、電源が切れると電磁波が瞬時に止まり、放射性廃棄物は発生せず、条例に抵触するものではない。

**答** 企画財政課長 条例では「放射性廃棄物の処分・保管及び研究等に関する全ての施設」となっており、今般の施設は放射性廃棄物に対する研究主眼とした施設ではない。

**問** 「大郷町」から「黒川地域」と全く違う名称の組織を立ち上げる中で、他の自治体に迷惑がかかるのではないか。

**答** 町長 施設を誘致することによって郡内に対しても波及効果があり、本町推進協議会と黒川誘致促進協議会と一体となって放射光施設を本町に設置できるように頑張っていく。

総務  
産業

## 定住促進の円滑な推進を図れ

### 公共工事の進捗状況を調査（2月10日）



▲担当者より詳細に説明を受ける委員（高崎団地）

平成28年2月10日（水）、役場3階第3委員会室において地域整備課長、担当課職員より、高崎団地、（仮称）希望の郷団地、未明ニュータウン、山中・希望の丘線の進捗状況、及び今後の取り組みについて説明を受け、質疑応答を行った。その後高崎団地、（仮称）希望の郷団地、山中・希望の丘線の現地調査を実施した。

#### 【意見】

所管事務調査終了後、第

1 委員会室において全委員より調査内容について、検証、とりまとめを行った。

結果は左記のとおりである。

1. 未明ニュータウンについて、民間と町が連携協議して、定住促進を円滑に進めるべきである。

2. 定住促進のため、若者世代、子育て世代などへの、広範囲な支援対策を考えるべきである。

3. 高崎団地、（仮称）希望の郷団地、それに山中・希望の丘線の立体的な写真をつくり、わかりやすく町内外に町の構想を示すべきである。

4. 東沢、田布施町営住宅の入居者に対して、事業の進捗状況などの説明会、または懇談会などを開催し、入居者の不安を解消すべきである。

5. 総合的な住宅に係る支援に対して、地元業者が工事に対して受け入れ出来るよう最大限に考慮すべきである。

6. 町の開発（住宅団地、道路設置）に当たっては、大郷の需要調査を充分に行うべきである。必要な場合は専門的な会社に依頼するなど必要である。

7. 山中・希望の丘線について、災害に対する安全対策を万全にすべきである。また、町民の合意形成をはかり、事業を推進すべきである。

教育  
民生

## 特色ある運営方法の確立を

### 「児童館建設」について調査（1月21日）

#### 子ども達が輝ける場へ

平成28年1月21日（木）、役場3階第3委員会室において、保健福祉課長、担当課職員2名、教育課長出席のもと、児童館建設の詳細について説明を受けた。あわせて児童館建設中の文化会館の一時利用についても説明を受けた。

子育て支援の拠点としての新規児童館である。授乳室や図書室なども整備され、児童の居場所づくり、家庭との交流を軸に、児童の健全育成を推進するため放課後児童クラブを併設した施設である。

#### 【意見】

今後の利用希望者の増や運営面、利用方法など考慮し、これまで行ってきた内容をさらに充実するとともに、「大郷児童館らしい」特色ある運営方法を確立し

「子ども達が輝ける場」となるよう努力されたい。

また、児童館建設中の文化会館の一時利用に関しては、子ども達の環境が変わることへの配慮を充分に行い、事故などがないように努められたい。



▲子ども達の居場所づくり、輝ける場へ



▲新児童館イメージ図

# 追跡レポート

## 未舗装町道を解消へ

通行量や地域の実情に応じて、早期に未舗装箇所を解消されたい。  
(平成27年3月議会、予算審査における意見書より)

### その後の対応と今後の計画

未舗装道については、地元からの舗装要望があった箇所について、優先順位の高い箇所から計画的に舗装工事を実施しています。平成27年度実績は、町道丸山線のL=140mの区間、及び生活道路山崎東沢線L=50m区間の舗装工事を実施しています。

今後も、地元から要望があった砂利町道及び指定済生活道路について、順次計画的に工事を実施していく予定です。  
地域整備課長



▲順次計画的な工事の実施を



▲外壁等修繕が待たれる文化会館

## 文化会館の早期修繕を

文化会館の外壁等修繕を早期に図られたい。  
(平成27年3月議会、予算審査における意見書より)

### その後の対応と今後の計画

文化会館は、築30年が経過し、外壁等の汚れが目立ってきており、塗装工事を実施しなければならない時期に来ていると判断しています。

平成28年度は、児童館建設に伴い、文化会館を仮放課後児童クラブ及び放課後子ども教室として通年利用する関係上、改修工事を実施することが困難なことから、平成29年度以降、早期に改修を行っていきたいと考えています。

教育課長

# 住民の 声



佐藤 信一さん  
(中村)

## 議会中継で町政の アピールを！

過日、国会予算中継を拝見した。国民がより幸せに豊かになるよう努力している。大郷町も議会の様子をストリートに有線放送で中継したらどうだろう。町議会にも論客が一杯居られる。町長、議員の生の姿が拝聴出来るし町政のアピールになるのではないかと思う。議会だよりと合わせて一歩踏み込んで発信すればわかりやすいと思うのです。議会傍聴と云う形もありますが町民目線からするとその方がお茶の間政治となって町政が身近に感じるのではないのでしょうか。

## 正確で解りやすくをモットーに より良い紙面づくりを目指します！



▲今後も日々研鑽を重ねます

「おおさとみんなの議会」第178号が、第35回宮城県町村議会広報選考において、入選しました。

## 宮城県町村議会 広報選考会入選

### 編集後記

議会広報の委員になり、半年が過ぎ今回が3回目の編集作業です。いまだに慣れずにいます。伝えたい情報をよりわかりやすく、簡潔に間違いなく伝える事の難しさや、インターネットのある写真や記事の見出しの選定、配置などは特に苦労しています。

どのようにしたら、町民の皆様が手に取って読んで頂けるかを考え編集する事が重要であると思っています。

編集委員一同よりわかりやすい議会広報作りに努力邁進してまいります。町民皆様のご意見、ご要望を、ぜひお寄せください。(赤間 茂幸)

### 編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 和賀 直義 |
| 副委員長 | 佐藤千加雄 |
| 委員   | 赤間 茂幸 |
|      | 石川 寿和 |
|      | 高橋 重信 |
|      | 吉田 茂美 |

